

令和4年12月19日

技術企画課

総務・技術企画 Gr

担当 鏡原、高溝、阿部

内線 4131, 4138

直通 087-832-3509

## 香川県公共事業評価委員会を開催

公共事業の効率性やその実施過程の透明性の一層の向上を図ることを目的として、令和4年度第2回香川県公共事業評価委員会を次のとおり開催し、事後評価及び新規事業採択時評価対象事業について審議します。

1 日時 令和4(2022)年12月23日(金) 13:30～

2 場所 香川国際交流会館(アイパル香川)大会議室

3 議題 (1) 事後評価に係る審議  
(2) 新規事業採択時評価に係る審議

4 一般傍聴の定員 10名程度

- ・傍聴をご希望の方は、会議の開催時刻までに会場へお越しください。
  - ・傍聴の受付は13時00分から先着順で行い、定員になり次第終了します。
- なお、都合により、傍聴人数を調整させていただきますので、ご了承ください。

5 委員 7委員(敬称略)

香川大学 名誉教授	白木 渡
香川大学創造工学部 教授	角道 弘文
(株)人間科学研究所 所長	池田 弘子
(一社)香川経済同友会 専務理事	大谷 誠一
佐藤好美建築工房 主宰	佐藤 好美
香川大学創造工学部 教授	末永 慶寛
香川大学経済学部 准教授	福村 晃一

6 対象事業

事後評価対象事業 別紙1、2のとおり

新規事業採択時評価対象事業 別紙3のとおり

7 備考

本委員会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出席者間の距離を確保し、ドアや窓を開けるなど換気が良い状態で実施します。委員会を傍聴される場合は、マスクの着用と入室時の検温及びアルコール消毒にご協力をお願いします。

令和4年度【事後評価】対象計画 総括表

別紙1

令和4年12月

番号	計画の名称	計画の目標	事業主体	全体事業費 (百万円)	要素事業の概要	事業実施箇所	計画期間		摘要
							着手年度	完了年度	
1	社会資本総合整備計画 活力のある香川の港づくり(重点)	大規模地震時に、緑地に隣接する耐震強化岸壁と一体となって復旧拠点としての役割を果たすとともに、住民や緑地近傍で働く就労者のための休息・憩いの場を創出し、活力ある港づくりを行う。	香川県	244	・休息・修景緑地: A=44,300㎡	香川県内	2018 (H30)	2022 (R4)	
2	社会資本総合整備計画 安心安全で活力のある香川の港づくり(重点)(防災・安全)	港湾施設の老朽化に伴い利用を制限する必要が生じる施設について、早々に港湾整備を実施し、安心安全な環境を提供する。	香川県	714	・港湾施設の老朽化対策: 5施設	香川県内	2018 (H30)	2022 (R4)	
3	社会資本総合整備計画 高松市の大島における安心・安全な港づくり(防災・安全)	経年変化により老朽化の進んだ施設の再整備により、島民の暮らしを守るとともに、安全・安心に利用できる港湾施設の整備を図る。	高松市	88	・防波堤改良: 168m ・物揚場: 15m ・浚渫: 14700m <sup>3</sup>	高松市	2019 (R元)	2020 (R2)	
4	社会資本総合整備計画 高松市の管理港湾における地震・津波対策(防災・安全)	近い将来、発生が予想される大規模地震等により発生した津波や異常気象による高潮から、市民及び背後地を守るため、管理港湾において海岸保全施設を整備する。また、管理港湾の施設の耐久年数を向上させるため、海岸保全施設の長寿命化計画を策定する。	高松市	260	・胸壁等: 726m ・長寿命化計画の策定	高松市	2016 (H28)	2020 (R2)	
5	都市再整備計画 (都市構造再編集中支援事業) 仏生山地区都市構造再編集中支援事業	大目標 本市の目指す「多核型連携コンパクトエコシティ」の実現のため、中東部地域の地域交流拠点として、利便性の高い交流基盤の整備を図り、多様な文化を実現するとともに、災害拠点病院の指定を受ける新病院と連携した防災機能の強化を図ることにより、災害に強いまちづくりを実現する。 (目標1) 多面的な次世代型の交流ができる、立地する門前町仏生山の歴史・文化を取り込み、行政機能や防災機能を有した地域のシンボルとなる施設等を整備し、都市機能及び居住の誘導を図るとともに交流促進による賑わい創出や都市活力の向上を目指す。 (目標2) ことでん仏生山駅を中心とした、公共交通の利用者を確保・維持するとともに地域コミュニティの維持・活性化を目指す。	高松市	878	【基幹事業】 ・地域交流センター A=1445.53㎡ ・交流広場整備 A=0.23ha ・カラー舗装 L=113.59m ・点字シート L=163.41m ・情報板 N=5箇所 ・道路標識 N=1基  【提案事業】 ・防火水槽 40㎡ ・利用促進検討 ・まちづくりPR活動	高松市	2018 (H30)	2021 (R3)	
6	都市再整備計画 (都市構造再編集中支援事業) 丸亀市大手町地区都市構造再編集中支援事業	大手町地区の公共施設再編による行政機能の充実、都市機能の集約を行うとともに、アクセシビリティの向上による市の交流拠点としての価値を高めることで活気あるまちなかの再生を目的とする。	丸亀市	1,742	・包括支援センター整備 一式 ・市民交流活動センター整備 一式 ・市道の高質空間化 1,200㎡ ・市道の新設改良 160m ・新市民会館準備工(旧庁舎解体) 一式 ・空き店舗・空きオフィス等活用促進事業	丸亀市	2018 (H30)	2021 (R3)	
7	社会資本総合整備計画 多度津町における災害に強いまちづくり(防災・安全)	多度津町地域防災計画に基づき、緊急避難場所の不足が懸念される地区に公園を整備し、地区内の住民の安全性の確保、防災機能の向上を図り、安全・安心なまちづくりを実現する。	多度津町	80	・道福寺公園整備(指定緊急避難場所) 1箇所	多度津町	2021 (R3)	2021 (R3)	
8	農山漁村地域整備計画 多度津町の漁業地域における高潮対策の推進	既設の護岸は昭和初期(築造年度不明)に築造された護岸で老朽化が著しい上、天端高も低く高潮時には背後地に浸水を発生している。老朽化した護岸を改修し不足している天端高を確保し高潮により被害を防ぐべき護岸の改修を行う。	多度津町	218	護岸(改良) L=160.0m 護岸(新設) L= 96.3m	多度津町	2017 (H29)	2021 (R3)	
社会資本総合整備計画等 審議対象 8計画									

令和4年度【事後評価】対象事業総括表(個別補助事業)

別紙2

令和4年12月

評価対象番号	事業名	道路・河川名等	事業主体	工事箇所	着手年度	事業完了年度	総事業費(百万円)	事業概要	事業効果の発現状況	摘要
1	道路改築事業	県道円座香南線(中間工区)	香川県	高松市	1999(H11)	2017(H29)	15,700	<p>高松自動車道(高松西IC)と高松空港を結ぶ高規格道路である空港連絡道路の一部として、高松市中間町～高松市岡本町までの延長約3.0kmを整備する事業である。</p> <p>高松空港へのアクセス性の向上や通過交通の分散による交通の円滑化、大規模災害時における緊急輸送道路の確保に資する事業である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高松自動車道から高松空港への所要時間が短縮するとともに、定時性が向上し、空港アクセスの利便性が向上した。</li> <li>県道円座香南線における主要交差点の旅行速度が向上するとともに、交通事故が減少し、交通の円滑化や安全性の向上が図られた。</li> <li>四国唯一の内陸型空港である高松空港と高松自動車道をダブルネットワークでつなぎ、緊急輸送道路の代替性・多重性を確保した。</li> </ul>	
<p><b>総計 1事業</b></p>										

令和4年度 事業評価【新規事業採択時評価】対象事業総括表

別紙3

令和4年12月

評価対象番号	事業名	道路・河川名等	事業主体	工事箇所	着手年度	事業完了予定年度	総事業費(百万円)	事業の必要性等	摘要
1	明神川(蒲生)事業間連携砂防等事業	明神川	香川県	小豆郡小豆島町	2023年(R5)	2027年(R9)	221	本溪流は、保全対象として国道436号(第1次輸送確保路線)、町道(避難路)及び人家34戸を含む土石流危険渓流である。流域には多量の土砂が堆積しており、将来の大雨により土石流が発生する危険性が高まっている状況にあり、土砂災害が発生すれば、下流に甚大な被害が発生する可能性がある。このことから早期の土砂災害対策が必要である。	
2	尾郷上川事業間連携砂防等事業	尾郷上川	香川県	仲多度郡まんのう町	2023年(R5)	2027年(R9)	345	本溪流は、保全対象として国道377号(第2次輸送確保路線)、県道詫間琴平線(第3次輸送確保路線)、二級河川買田川及び人家51戸を含む土石流危険渓流である。流域には多量の土砂が堆積しており、将来の大雨により土石流が発生する危険性が高まっている状況にあり、土砂災害が発生すれば、下流に甚大な被害が発生する可能性がある。このことから早期の土砂災害対策が必要である。	